

2025 年 6 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 g u m i
代 表 者 名 代表取締役社長 川 本 寛 之
(コード番号：3903 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取 締 役 本 吉 誠
(TEL. 03-5358-5322)

**貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）、営業外収益、特別損失
及び法人税等調整額（損）の計上に関するお知らせ**

当社は、2025 年 4 月期第 4 四半期連結会計期間（2025 年 2 月 1 日～2025 年 4 月 30 日）において、下記のとおり、貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）、営業外収益、特別損失、及び法人税等調整額（損）を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

I. 内容

1. 貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）の計上（個別）

当社連結子会社が財政状況の悪化により債務超過となったことから、当該連結子会社に対する債権の回収可能性について検討を行った結果、貸倒引当金繰入額 645 百万円を販売費及び一般管理費として計上いたします。

なお、貸倒引当金繰入額に関しては、連結決算において消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 営業外収益の計上（連結、個別）

当社グループにて保有する暗号資産に関して、暗号資産相場の変動による時価の算定を行った結果、暗号資産評価益を連結決算において 1,175 百万円、個別決算において 244 百万円を営業外収益として計上いたします。その結果、2025 年 4 月期第 4 四半期連結累計期間（2024 年 5 月 1 日～2025 年 4 月 30 日）の暗号資産評価益は 2,024 百万円、2025 年 4 月期第 4 四半期個別累計期間（2024 年 5 月 1 日～2025 年 4 月 30 日）の暗号資産評価益は 106 百万円となります。

3. 特別損失の計上

(1) 投資有価証券評価損の計上（連結、個別）

当社連結子会社が保有する投資有価証券のうち、帳簿価格に比べて実質価額が著しく低下した株式について減損処理を行った結果、投資有価証券評価損を連結決算において 981 百万円、個別決算において 925 百万円、それぞれ特別損失として計上いたします。

(2) 関係会社事業損失引当金繰入額の計上（個別）

当社連結子会社が財政状態の悪化により債務超過となったことから、当社は当該連結子会社の債務超過負担額として関係会社事業損失引当金繰入額 211 百万円を特別損失として計上いたします。

なお、関係会社事業損失引当金繰入額に関しては、連結決算において消去されるため、連結業績への影響はありません。

4. 法人税等調整額（損）の計上（連結）

当社関連会社の投資先の未分配利益に関する将来加算一時差異について繰延税金負債を計上したことを主因として、461 百万円の法人税等調整額（損）を計上いたします。



Ⅱ．今後の見通し

上記に伴う業績への影響等につきましては、本日公表しました「2025 年 4 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上